

社会科学習におけるK B 2及びW e b - c o mの活用

茨城県神栖市立矢田部小学校 教諭 小島 剛史

yatabe-east@sopia.ne.jp

キーワード：L i n u x, 小学校, 社会科, K B 2, W e b - c o m

1. はじめに

本校では、平成18年度8月末にL i n u xをOSとして搭載したノートパソコンが児童用28台、校務利用を目的とした教師用が5台導入された。これまでの本校のI T環境と比較しても本プロジェクトの導入により、飛躍的に使用環境が良くなった。

本校が位置する神栖市は、市費で各校にコンピューター教育指導員が配置されており、情報教育に関する環境も整備されている。

今回の報告では、5年生の社会科における活用を中心に、K B 2を用いた遠隔地の学校との共同学習と、それを基にしたWeb-comを使ったまとめの様子である。

2. 授業について

(1) 単元の目標

本単元は、日本の国土が南北に細長く位置しており、そのことから北国と南国のくらしの違いを学習し、その中から、その土地ならではのくらしの工夫を知ることが目標である。

本校がある神栖市は、太平洋に面しており、黒潮の影響を受け、日本でも温暖な地域の一つである。そのため、南国のくらしについては、共通する点が見られるが、北国のくらしについては実感する機会がなかった。

(2) 準備

今回の取り組みについては、交流してくれる相手の学校を探す事から始まったが、上越教育大学の久保田先生の紹介により、魚沼市立小出小学校の5年生が交流相手となった。小出小学校は昨年度からK B 2を利用してきた学校であり、担任の平澤先生もK B 2についての知識が豊富だったため、交流学习をリードしてもらった。

(3) 授業の流れ

本単元では、寒い地方のくらしを共同学習するにあたり、4時間の計画を立てた。K B 2を用いた共同学習が3時間、W e b - c o mを活用したまとめに1時間である。

①自己紹介

小出小学校が予め作成した自己紹介のシートに矢田部小学校の児童が自分たちの班写真を貼り付け、名前や趣味をラベルに書き込んだ。尚、この授業は、お互いの学校が都合の良い時間に書き込む非同期型で行われた。

②雪国クイズ

小出小学校の児童が考えた身近な雪国の様子を写真に撮影し、それを矢田部小学校の児童が見ながら、ヒントをもらい解答していくというもの。各班とも3枚ずつの出題があり、矢田部小学校の児童はヒントを要求しながら解答を出していった。また、ヒントのやりとりの中で交流が進み、解答が終わった班は「イケメンは班の中にいますか？」等、授業内容以外でのやりとりが行われるなど、うち解けた様子が見られた。尚、この授業は時間をあわせて両校が同時にログインする同期型で行われた。

③生活や遊びの質問

雪国クイズの際や、これまでの雪国のイメージから、矢田部小学校の児童が主体となって質問を行った。「雪だるまの作り方は?」「かまくらを作ったことはありますか?」等の質問や、小出小学校の児童の冬場の遊びなどを知り、自分たちとの違いを実感したようだった。また、2回目の同期型授業のため、コメントの書き込みがスムーズだった。



④Web-c omでの雪国新聞の作成（公開授業）

雪国クイズでの写真を利用して、矢田部小学校の児童が雪国のくらしについてまとめを行った。Web-c omを用いることで、写真に書き込みを行ったり、自分たちの声を録音して説明を行うものである。はじめは、書き込みの速度とコメントの時間が合わなく苦労していたようだが、次第になれ、両者を調節して楽しんで活動できていた。また、音声入力する事で、記述するよりも詳しい説明ができていた。

3. 成果と課題

(1) 成果

- 児童一人一人が使えるノート型パソコンが導入されたことにより、パソコンの活用率が向上し、児童のパソコンに関する意識が高くなった。
- Web-c om, KB2, スマートボードなど教育活用が高いソフト、ハードウェアが導入されており、活用場面が広がった。
- 使用場面を限定しない（今後の課題でもあるが）ソフト（例：KB2, Web-c omなど）があり、教員のアイデアで活用場面が創出された。（例：KB2の学級会への活用など）
- 実感としてはないが、ウイルスなどへの対応性の面でのセキュリティが高いので情報管理としての活用場面が期待できる。

(2) 課題

- 動作面で不安定な面が確認されているので、今後の対応が必要なことと、それを行える人材の育成や、確保が必要である。
- 使用場面を限定されていない（確立されていない）ソフトウェアが多いので、自由度がある反面、パソコンに詳しくない教員が使用する際のアドバイスをっていく研修体制の確立が不可欠である。
- ノート型という性質上仕方がないが、周辺機器との接続に時間が掛かってしまう。

